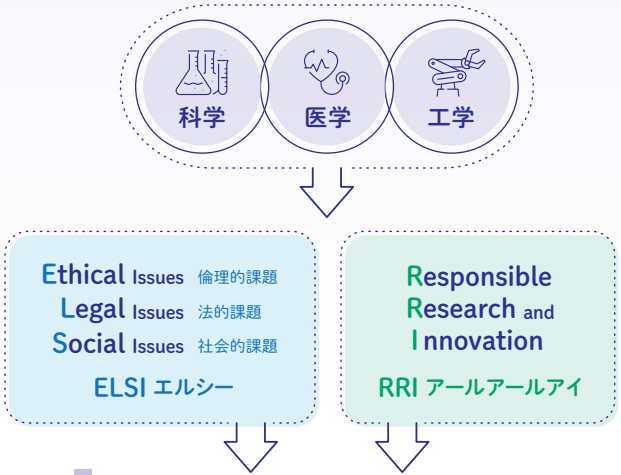
上廣応用倫理学講座について

未来を見据え、よりよい社会を共創する

科学・医学・工学の飛躍的な発展は、私たちの生活を豊かなものにしています。一方で、先端分野の研究を行う際や、研究成果を社会に応用する際には、様々な倫理的・法的・社会的課題（Ethical, Legal, and Social Issues: ELSI）が生じる可能性があります。

上廣応用倫理学講座は、公益財団法人上廣倫理財団のご寄附により、2024年度に開設されました。
本講座は、「責任ある研究とイノベーション（Responsible Research and Innovation:RRI）」の理念の下、多様な先端科学技術が拓く未来を見据え、よりよい社会を共創します。



https://uehiroethics.hiroshima-u.ac.jp

広島大学
上廣応用倫理学講座

〒739-8521
東広島市鏡山1丁目7番1号 総合科学部A棟401号室

過去を礎に、未来を育む



広島大学 上廣応用倫理学講座

本講座の活動について

1 ELSI研究への取り組み

倫理学や歴史学の知見を活かし、多様な分野や背景を有する研究者・研究グループと連携しながら、ELSI(エルシー)研究に取り組みます。

技術開発 ⇨ **ELSI研究（講座）** ⇨ 実装

2 RRIの推進

多様な利害関係者とともに、目指す社会や未来の姿を描き、そのビジョンを踏まえて社会のあり方を見直し、科学技術と調和したよりよい未来を共に築きます。

価値形成（講座） ⇨ 技術開発 ⇨ 実装

3 応用倫理学の専門家の育成

ELSIやRRIに関するさまざまな取り組みを通じて、次世代の応用倫理学を担う専門家を育成します。

人材確保・育成	先端技術の幅広い利用を視野に入れながら、国内外の法規制やガバナンスに対して提言できる人材を確保・育成します。
安定した知識生産	講座メンバーがチームでプロジェクトを推進することで、安定的な知識生産をめざします。
国際連携	よりよい国際社会の実現を目指し、国際的な共同研究を積極的に推進することで、責任ある科学技術の開発と社会実装に貢献するグローバル人材の確保と育成に取り組みます。

本講座が取り組んでいるプロジェクト

先端科学のELSI/RRI



社会に開かれた科学研究をどう進めるべきだろうか？



先端医療は、誰もが暮らしやすい社会にどうつながるだろうか？

先端医学のELSI/RRI

先端工学のELSI/RRI



新しい技術を、社会にとって望ましいかたちでどう育てるべきだろうか？



市民や当事者の声を、研究開発にどう反映できるだろうか？

ELSI/RRI方法論

プロジェクトのより詳しい情報はHPをご覧ください
https://uehiroethics.hiroshima-u.ac.jp/project/

PICK UP

デジタル・ハプティクス技術のELSI



デジタル・ハプティクス技術は、触覚情報をデジタルデータに変換し、触覚の再現や強化・拡張を実現する技術です。医療、教育、エンターテイメント分野での応用も期待されています。たとえば、視覚・聴覚情報に加えて、仮想空間内の物体の重さや衝撃をデジタル・ハプティクスによって再現することで、より臨場感のある学習体験やレジャー体験が可能になります。また、将来的には、医師がデジタル・ハプティクス技術を用いて遠隔地の患者に触診を行ったり、遠隔手術を行ったりすることも期待されています。

このように幅広い分野での応用が見込まれる一方で、デジタル・ハプティクス技術がもたらす倫理的・法的・社会的課題(ELSI)については、十分な検討がなされていません。本講座では、広島大学の研究者を中心とする工学系研究グループと連携し、デジタル・ハプティクス技術の研究開発の段階から萌芽的なELSIを論じることで、将来的な社会実装を見据えた責任ある研究・イノベーションを推進しています。

メンバー



教授・講座長	長坂 格	研究員	中尾 暁
教授・副講座長	澤井 努	研究員	稲荷森 輝一
寄附講座准教授	片岡 雅知	研究員	古俣 めぐみ
寄附講座准教授	小林 知恵	特任学術研究員	兼内 伸之介
寄附講座助教	石田 柊	教育研究補助職員	堺原 恵
特任助教*	吉岡 悠平		

*広島大学共創科学基盤センター所属